

特選講師情報

リストNo 15405

2026/01

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講 師 陣 (敬称略)



講演料： **C**
BEST9

上げ潮派の論客(講演60分+質疑応答30分)

● 地政学で今を読み解く

高橋 洋一

嘉悦大学教授・(株)政策工房 代表取締役会長

1955年生まれ。東京大学理学部・経済学部卒業。80年大蔵省(現・財務省)入省。税務署長、証券局、理財局、官房金融検査部、資金企画室長、国土交通省へ出向、財務省関東財務局理財部長、経済財政諮問会議特命室兼務、2006年内閣参事官。“小泉・竹中改革”中核メンバーとして郵政民営化・道路公団民営化・政策金融機関一本化・公務員制度改革に尽力。07年“霞が関の埋蔵金”暴露で一躍脚光を浴びた。08年財務官僚退官、東洋大学経済学部教授就任。翌年退任。山本七平賞「さらば財務省！」で受賞。

(他のテーマ) ■ 日本経済では本当は何が起きているか
■



講演料： **B**
BEST9

揺れ動く国内外のタイムリーな話題をわかりやすく伝えます

● 緊迫する国際情勢と日本の課題

村田 晃嗣

同志社大学教授

1964年兵庫県神戸市生まれ。87年同志社大学法学部卒業。95年神戸大学大学院博士課程修了。この間、91～95年米国ジョージ・ワシントン大学留学。95年広島大学専任講師。96年読売論壇新人賞・優秀賞受賞。98年神戸大学博士。99年広島大学総合科学部助教授。アメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞。2000年吉田茂賞受賞。朝日放送番組審議会委員。00年同志社大学法学部助教授。05年同教授。11年同法学部長。13年4月より1期16年3月まで学長。'25年7月より東京大学先端科学センター客員上席研究員。テレビ朝日『朝まで生テレビ』・読売テレビ『そこまで言って委員会NP』にパネリストとして不定期出演。

(他のテーマ) ■ 内政・外交に見る 今、期待されるリーダーシップ
■ トランプ政権と日本の課題



講演料： **B**
BEST9

事実認識の共有化を目指して講演を中心に活動中(会場での移動導線は禁煙必須)

● 地域力と地域経済再生の秘策

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

1988年東京大学法学部卒業。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。コロンビア大学経営大学院派遣留学(MBA取得)。94年より(財)日本経済研究所調査局(派遣出向)。99年日本政策投資銀行地域企画部調査役、2007年より地域振興部参事役。09年より1年間DBCシンガポール(株)シニアアドバイザー兼シンガポール政府国際企業庁パートナー。10年より地域支援班参事役。'12年より特任顧問、および現職。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」など政府関係委員多数。著書に『デフレの正体』『ニッポンの地域力』ほか多数。

(他のテーマ) ■ 地域の未来をひらく視点～人口減少時代における、地域の課題！まちづくりの成功例
■ 「地域間格差」は本当に拡大しているのか



講演料： **B**
BEST9

温厚なイメージですが、講演会ではかなり熱弁！

● いま政治に求められるもの

橋本 五郎

読売新聞特別編集委員

1946年秋田県生まれ。1970年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、読売新聞社入社。本社社会部をはじめ政治部、論説委員、政治部長・編集局次長を歴任。1999年から日本テレビ系列「ジバンクあさ6」「スームイン!!SUPER!」でニュース解説を担当。2006年12月より現職。日本テレビ「スッキリ!」、読売テレビ「ウェークアップ! ぷらす」、情報ライブ「ミヤネ屋」にレギュラー出演。2014年日本記者クラブ賞受賞。主な著書として「心に響く51の言葉」「総理の覚悟」「総理の器量」「範は歴史にあり」「橋本五郎の『どうなる日本!』一政治・経済ここがポイント」など多数。

(他のテーマ) ■ 総理の器量～政治記者がみたリーダー秘話
■ どうなる日本！ 地方創生への力



講演料: C
BEST9

「草食系男子」や「おひとりさま」という言葉を世に広め、テレビ・雑誌・講演などで活躍中

● イブキの若者（Z世代、ゆとり世代）の戦力を経営に活かすには？

牛窪 恵

世代・トレンド評論家 / 立教大学大学院 客員教授

東京生まれ。日大芸術学部卒業後、大手出版社入社。5年間の編集及びPR担当の経験を経て、フリーライターへ。雑誌やテレビの企画、執筆や企業PRに取り組む。2001年マーケティングを中心に行う㈲インフィニティ設立。現在、『日経ビジネスオンライン』『日経消費ウォッチャー』ほか『プレジデント』『週刊ダイヤモンド』『AERA』などに連載、定期寄稿中。講演活動やTV・ラジオのコメンテーター出演を積極的に行なう。得意分野はトレンド、世代論、マーケティング、小売流通、ホテル、旅行関連。「おひとりさまマーケット」「草食系(男子)」は新語・流行語大賞に最終バネト。

(他のテーマ) ■ 時代のトレンドを読み解き、ビジネスに活かす
■ 地元の経営に役立つ！現代消費者の価値観とココロとは



講演料: B
BEST9

赤字企業を世界No.1へ導いた“経営の秘訣”とは？

● 変革する時代における成功法則

～タニタで学んだ世界一への“経営の秘訣”

谷田 昭吾

講演・研修講師/㈱コアウェル代表取締役社長

体脂肪計で世界一となり、社員食堂でも話題になった株式会社タニタの創業ファミリー。同社の営業・新規事業・新会社立ち上げ、海外における役員経験を経て独立。父・谷田大輔氏の最も近くで、公私にわたってその経営学を学び、赤字企業だったタニタを成長させた「タニタの成功法則」を受け継いできた。2013年に書籍「タニタはこうして世界一になった」(講談社)をプロデュース。講演では父から学んだ経営学を客観的視点で語り継ぐと同時に、自身が学んできたポジティブ心理学の視点から「成功法則」をビジネスや日常生活で実践するための方法を伝えている。

(他のテーマ) ■ 健康経営 実践の極意～社員も会社も元気にする5つの法則
■ タニタ創業家が語る事業承継～何を守り、何を変革するのか



講演料: B
BEST9

「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとしてお馴染み！

● ちょっと変かな？最近の天気～異常気象と気象災害への備え

天達 武史

気象予報士

1975年神奈川県生まれ。97年御茶ノ水美術専門学校卒業後、9年間ファミレスに勤務。目の前が海だったため、天気で客数が大きく変化。過不足なく食料を発注する為に気象予報士を目指し、2002年7回目の挑戦で試験に合格。05年からフジテレビ系列「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとして出演。天気の「天」に達人の「達」と書いて天達、災害を防ぐ使命を持って、天気の達人を目指し、分かりやすく、興味を持ってもらえるような天気予報が人気に。著書に『気象予報士天達流四季の暮らしと二十四節気の楽しみ方』『アマツさん、ネコが顔を洗うと雨って本当ですか？』など

(他のテーマ) ■ 天気の達人、天達と考える気候変動と地球の未来
■ 天気の達人、天達と考える“天気”と“防災”



講演料: B
BEST9

歴史は活用してこそ意義がある！

● 時代の変革期におけるリーダー・シップ

加来 耕三

歴史家・作家

1958年、大阪府生まれ。奈良大学卒業。新鋭な感性と現代に活かす史実の新しい断面を解析し、伝説や通説になった歴史のウソに鋭くメスを入れる作家・歴史家。奈良大学文学部研究員を経て著作活動に入り、講演活動のほかTV「英雄たちの選択(NHK BSプレミアム)」「先人たちの底力 知恵泉(ちえいず)(NHK Eテレ)」等、ラジオ「加来耕三の「歴史あれこれ」(全国のAMラジオ局12局)」等の番組監修・構成・出演。著書に『家康の天下取り 関ヶ原、勝敗を分けたもの』『日本史を変えた偉人たちが教える 3秒で相手を動かす技術』『読むだけで強くなる 武道家の金言』『戦国美女は幸せだったか』『リーダーは「戦略」よりも「戦術」を鍛えなさい』『加来耕三の感動する日本史』など多数。

(他のテーマ) ■ 歴史に学ぶ魅力あるリーダーとは
■ 戦国武将に知恵を学ぶ



講演料: B
BEST9

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！＜60分講演＋質疑応答＞

● 夢を叶える思考力

～ポテンシャルの引き出し方

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

(他のテーマ) ■ 金メダリストの思考回路
■ 私の柔道人生



講演料： B

● 激動の時代、どうなる日本経済の展望

森永 康平

株式会社マネネCEO/経済アナリスト

証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリサーチ業務に従事。業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立上げや法人設立を経験し事業責任者やCEOを歴任。2018年に金融教育ベンチャーの(株)マネネを設立。経済アナリストとして執筆や講演をしながら、AIベンチャーのCFOも兼任するなど、国内外複数のベンチャー企業経営にも参画。著書は『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)や父・森永卓郎との共著『親子ゼミ問答』(角川新書)など多数。日本証券アナリスト協会検定会員。経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会」委員。文化放送「おはよう寺ちゃん」レギュラーコメンテーター。
(他のテーマ) ■ 投資初心者が知るべき投資と経済の基礎
■ これからの時代に求められる金融リテラシーとは



講演料： B

専門はロシアの軍事・安全保障政策、宇宙政策、危機管理政策など。

● 日本の安全保障：大文字と小文字で語る

小泉 悠

東京大学先端科学技術研究センター 准教授

1982年千葉県生まれ。'05年早稲田大学社会科学部卒業。'07年同大学大学院政治学研究科修了(政治学修士)。民間企業勤務。'09年外務省国際情報統括官組織専門分析員。'10年ロシア科学アカデミー世界経済国際関係研究所客員研究員。'11年(公財)未来工学研究所研究員就任。主な著書に『ロシア軍は生まれ変わるか』(東洋書店'11年)、『[図解]武器・兵器の秘密』(PHP 研究所'14年)、『軍事大国ロシア』(作品社'16年)、『プーチンの国家戦略 岐路に立つ「強国」ロシア』(東京堂出版'16年)。TV、ラジオなどのメディア出演多数。

(他のテーマ) ■ 中距離ミサイルをめぐる東アジア情勢
■ ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障



講演料： B

● テレビでは話せない政治の舞台裏

青山 和弘

政治ジャーナリスト

東京大学文学部社会心理学科卒業。1992年日本テレビ入社。社会部警視庁担当から1994年に政治部に異動。以来、羽田政権から岸田政権まで15の政権を取材。野党キャップ、自民党キャップを歴任した後、国会官邸キャップは2回、通算6年にわたり、政権交代、東日本大震災、伊勢志摩サミット、森友・加計問題など取材・リポート。直接担当した政治家は枝野幸男、前原誠司、鳩山由紀夫、野田佳彦、山崎拓、武部勤、野中広務、亀井静香、安倍晋三、小淵優子、小野寺五典、林芳正、武田良太、小川淳也など。与野党を問わない幅広い人脈と分かりやすい解説には定評がある。

(他のテーマ) ■ どこへ行く日本の政治
■ 台湾有事は起きるのか その時日本は?



講演料： B

著書『未来の年表』の反響の大きさから、講演依頼が殺到している！

● 縮んで勝つ 人口減少日本の活路

河合 雅司

人口減少対策総合研究所 理事長/作家・ジャーナリスト

1963年愛知県名古屋生まれ。中央大学卒業。専門は人口政策、社会保障政策。内閣官房有識者会議委員、厚生省検討会委員、農水省第三者委員会委員などを歴任。2014年、「ファイザー医学記事賞」大賞を受賞。主な著作に『中国人国家ニッポンの誕生——移民栄えて国滅ぶ』(共著、ビジネス社)、『医療百論〈2015〉』(共著、東京法規出版)、『地方消滅と東京老化——日本を再生する8つの提言』(共著、ビジネス社)など。

(他のテーマ) ■ ○○(県名)の未来年表～人口減少でこれから起きること
■ 「未来の年表」から読む○○(エリア名)圏～人口減少時代を勝ち残る



講演料： B

YouTubeでも分かりやすく解説

● ぶっちゃけ相続 相続の基本のキ

橋 慶太

円満相続税理士法人 代表税理士

1987年10月、千葉県野田市生まれ。2011年、専修大学卒業。同年、税理士法人山田&パートナーズ入社。同年、税理士試験合格。2012年、税理士登録。2016年、税理士法人山田&パートナーズ退社。2017年、独立開業し、円満相続税理士法人を設立。2019年10月、大阪事務所を開設。2023年12月、大宮事務所を開設。2024年4月、名古屋事務所を開設。

著書:『ぶっちゃけ相続』『ぶっちゃけ相続「手続大全」』(ともにダイヤモンド社)
YouTubeチャンネル:【円満相続ちゃんねる】税理士橋慶太
(他のテーマ) ■ 相続の超基本
■ 法律家が知っておくべき、最新の相続税実務と重大事故事例



講演料： B

今の日本・企業・地域が再び「飛躍」への道を歩むために参考にして頂くための情報を発信

● 孫正義の参謀が語る世界経済の行方と企業戦略

嶋 聡

(元)ソフトバンク(株)特別顧問

1958年岐阜県生まれ。名古屋大学経済学部卒業。81年 松下政経塾入塾。松下政経塾東京政経塾代表。96年 愛知13区 衆議院議員当選。3期9年務める。菅直人、鳩山由紀夫、岡田克也三代代表 の補佐役を務めた。2005年 ソフトバンク社長室長就任。「孫正義の参謀」「懐刀」と呼ばれる。14年ソフトバンク顧問、ソフトバンクモバイル特別顧問。サイバー大学客員教授、東洋大学、多摩大学非常勤講師として、国家経営、経営戦略を講義。著書に、『志あれば、日本は変えられる』『選挙を変えなければ、日本はよくならない』『起業家倍增計画』など。

(他のテーマ) ■ 松下幸之助と孫正義に直接学んだ「AI革命時代のリーダーシップ」
■ 松下幸之助と孫正義に学んだ「超一流のリーダーシップ」



講演料： B

● リーダーシップとパーパス経営

及川 美紀

元)株式会社ポーラ 代表取締役社長

東京女子大学文理学部卒。91年(株)ポーラ化粧品本舗(現(株)ポーラ)入社。09年商品企画部長。12年執行役員、14年取締役就任。商品企画、マーケティング、営業などを経験し、20年より24年同社代表取締役社長。24年末退任。21年よりダイアログ・ジャパン・ソサエティ理事就任。東京・竹芝のインクルーシブソーシャルエンターテイメント対話の森ミュージアムの運営をサポート。25年(一社)Toget-HER理事長、(一社)MASHING UP理事としてダイバーシティインクルージョン、女性リーダー育成をテーマとして活動。執筆・雑誌掲載に、『幸せなチームが結果をだす ウェルビーイング・マネジメント7か条』(共著 日経BP)、「及川美紀のジョブレス日記」(日経クロスウーマン'25年1月～)

(他のテーマ) ■ これからの組織づくりとDEIB(ダイバーシティ・インクルージョン・エクイティ・ビロンギング)
■ 働き甲斐のあるウェルビーイングな職場づくり



講演料： C

● 企業経営に求められる人的資本戦略

～ウェルビーイング社会に求められる人材育成これからのリーダー

永島 寛之

(元)ニトリHD理事・人事責任者/トイトイ合同会社代表社員

1998年早稲田大学商学部卒業、東レ(株)入社。'07年ソニー(株)入社。欧州向けマーケティング担当。'11年米国ソニーラテンアメリカマーケティングディレクター。'13年(株)ニトリ入社。店舗管理、人材採用・教育に従事(新卒採用で成果を上げる)。'22年(株)レノバ 執行役地政学員CHRO就任。'23年トイトイ合同会社設立。現在、複数の企業経営者の元で、「個人の成長」を起点とした未来組織開発を支援。

(他のテーマ) ■ ニトリで学んだファーストラインマネジャーの育成～成長企業を支えるお客様にもっとも近い管理職
■ 強い組織が時代を作る～変革期におけるリーダーシップ



講演料： C

● 明治を駆け抜けた経営者たちに学ぶ

江上 剛

作 家

1954年兵庫県生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。旧第一勧業銀行(現みずほ)入行。梅田・芝支店の後、本部企画、人事関係(総括部、業務企画部、人事部、広報部、行内業務監査室)、高田馬場、築地各支店長を経て'03年退行。在職中の1997年に、第一勧銀総会屋事件に遭遇。広報部次長として混乱収拾に尽力。その後コンプライアンス体制に大きな役割を果たす。この事件を元にした映画「金融腐食列島」のモデルとなる。銀行員の傍ら、'02年「非情銀行」で小説家デビュー。翌年退社後、本格的に作家活動に入る。

(他のテーマ) ■ 日本の再生のカギはアジアにあり～アジアビジネス最前線
■ 私が小説家になった理由(わけ)



講演料： D

にこやかで明るいキャラクターに加え、バイタリティのあるエネルギッシュな講演が好評

● 人生というゲームの中で～勝つために何をなすべきか

松木 安太郎

サッカー解説者

1957年11月東京都生まれ。小学4年で読売サッカークラブ入部。高校時代GKからDFにポジション変更、ユース代表に選ばれる。16才にして読売サッカークラブ・トップチーム(当時日本リーグ2部)に最年少選手として登録され、メキシコ・ワールドカップ予選、ソウル五輪予選、キン・カップ等に右サイドバックで出場。1990年現役引退後、読売サッカークラブ・ユース監督、読売サッカークラブ・トップチーム監督を歴任。2001年東京ヴェルディ1969監督に就任。現在は、各地でのサッカー指導の他、パワフルでユーモアセンス溢れた語り口の解説者としても活躍中。

(他のテーマ) ■ 私のサッカー人生(講演70分)
■ 負けてたまるかサッカー人生